

## Feature 1

### グローバル・ 이슈に英語で取り組む 実践的なトレーニングとメンタリング

- ① 英語を習うのではなく、英語を使って国際関係、\*1グローバル・イシューを理解します。  
同時に数々の実践的なリーダーシップトレーニングを行います。
- ② 個人個人の将来を見据え、個別、小グループでの\*2メンタリングを行います。
- ③ メンタリングには、海外の大学でメンター経験のある方がアドバイザーとして、  
また、本学の海外赴任経験のある教員もメンターとして携わっていただきます。



\*1 国際社会が強調して取り組むべき課題/経済・環境・人権・開発などの地球的問題

\*2 個人または少人数でのメンタリングを繰り返し実施することで自身の将来を思い描き、それを実現するために、今どう行動するべきかという認識を育み、実際の行動に繋げていく。

## Feature 2

### 国連ハビタット職員による直接講義

KSU GLPでは、国連ハビタット福岡本部から講師が来学し、直接授業を担当します。実際に世界の現場を知る職員の方から貴重な話を聞き、一緒に問題解決の糸口へのディスカッションを行います。

国連ハビタットとは、開発途上国の居住問題に取り組む国連機関で、福岡本部(アジア太平洋担当)はアジア・太平洋地域における、住環境問題に取り組むとともに「住民主体のまちづくり」を推進している九州唯一の国連機関です。



# KSU GLOBAL LEADERSHIP PROGRAM

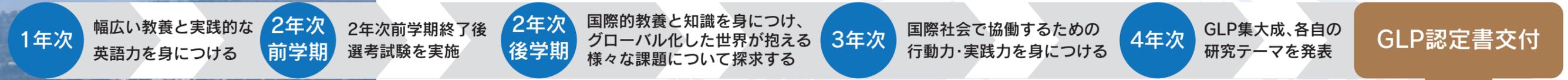
Sign up to GLP:  
To cross borders and unleash your potential !



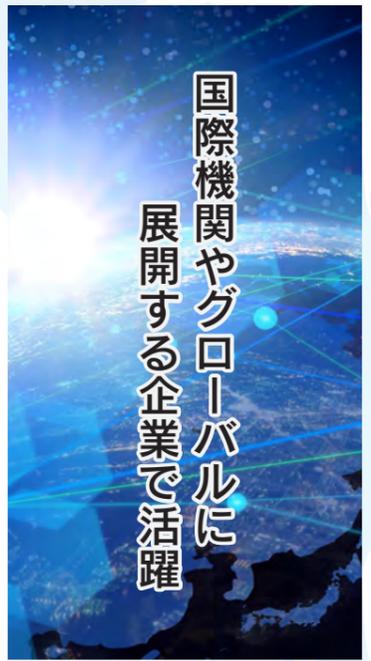
# GLP 修了までのフロー

## 01 What is GLP? KSU GLP とは

Global Leadership Programは本学の創立60周年記念事業の一環として企業や社会のグローバル化に対応できる幅広い視野を持ち、国際社会の最前線で活躍する学生の育成を目的として、2020年度からスタートする本学全学部学生のための特別教育プログラムです。プログラムは約2年間で、国際的課題に強い興味を持ち、高い英語力と意欲を備えた学生を対象としています。



■GLP推奨科目(KSU基盤教育科目) / 1年次～2年次前学期		■GLP科目 / 2年次後学期～4年次前学期			
日本の歴史 (2)	世界の歴史 (2)	キャリア開発論 (2) 数理的教養Ⅲ (2)	※GLPⅠ (国際教養) (2)	GLPⅢ (海外留学語学研修) (4)	※GLPⅦ (成果発表) (2)
文化人類学 (2)	現代の経済 (2)		※GLPⅡ (特別講義) (2)	GLPⅣ (海外インターシップ) (4)	
哲学の世界 (2)	文学の世界 (2)			GLPⅤ (企業実習) (4)	
美学・美術史 (2)	ジェンダーと社会 (2)				
倫理学 (2)	現代の経営 (2)				
日本国憲法 (2)	現代の政治 (2)				
キャリア形成基礎論 (2)					
数理的教養Ⅰ (2)	数理的教養Ⅱ (2)				
実践力育成演習A (2)	実践力育成演習B (2)				
課題解決演習A (2)	課題解決演習B (2)				
Four SkillsⅠ (2)	Four SkillsⅡ (2)				
KSU基盤教育科目から12単位以上		上記4単位	上記3科目から4単位以上	上記4単位	
合計24単位以上					



① ( )内は単位数 ② ※必修科目 ③ GLP科目として修得した単位は、当該学部において卒業に必要な単位として認定

## 02 KSU GLP strengths KSU GLP の強み

- ① 国際経験豊富な担当講師陣の持つネットワークの最大活用
- ② 国際的な企業家や専門家との交流
- ③ 海外プログラム等 (GLPⅢ・Ⅳ・Ⅴ)に係る渡航費用の一部補助

## 03 Abilities to acquire 身につく能力

- ① リーダーシップに必要な思考法やコミュニケーションスキル、および実践的な英語力
- ② 国際的な課題への問題意識と理解
- ③ 実践的なチームワークやプロジェクト・マネジメント能力

## 04 Future paths 将来の進路

GLP修了生は、自身の専門性に加え、グローバルコンピテンシー(世界で活躍するための必要な能力)や柔軟なリーダーシップを身につけるので、卒業後には、国際機関やグローバルに展開する企業で活躍するキャリアが期待されます。

